



かさおか



**町のテラスで
「ミニコンサート」**

6月10日、総会後のアトラクションとしてミニコンサートを開催しました。

出演して下さったのは笠岡西中学校吹奏楽部の皆さん、顧問の行吉先生、副顧問の中塚先生を始めとした27名の部員さんです。

約1時間のプログラムでしたが、軽快な演奏やコーラスが続き、会場の皆さんから沢山の拍手が送られました。

今後のご活躍と皆様のご健勝をお祈りいたします。 会長



- 7月11日(水)14:00～
30年第3回くらし部会を開催予定
- 7月18日(水)18:30～
30年第3回子育て部会を開催予定
- 8月 1日(水)18:30～
30年第7回総務部会を開催予定

『笠岡地区まちづくり協議会』

事務所：笠岡市笠岡2627番地

電話：63-5949

Fax：75-0101

E-mail：zukuri2@mx1.kcv.ne.jp

開館日：月・水・金曜日14時～17時

平成30年度通常総会開催



6月10日に開催された総会は、委員84名中63名(うち委任状29名)のご出席を頂き慎重審議の結果、次の5議案が承認されました。

- ・第1号議案 平成29年度活動報告書について
- ・第2号議案 平成29年度収支決算書並びに監査報告について
- ・第3号議案 役員の承認について
- ・第4号議案 平成30年度活動計画書(案)について
- ・第5号議案 平成30年度収支予算書(案)について

◇ 30年度の役員紹介

- 会 長 榊平 一平(再 任)
- 副会長 秋田 悦子(再 任) ・ 黒田 英樹(再 任)
- 監 事 大口 範子(再 任) ・ 宮島 武男(再 任)

《部 会》

- 総務部会長 小寺伸二郎(再 任) ○くらし部会長 池田 正晴(再任)
- 子育て部会長 池田 真貴(新 任) ○福祉部会長 石井 澄恵(再任)
- 文化部会長 大塚 善彦(再 任) ○広報部会長 石原 健(再任)

《地区運営委員会・委員長》

- 東 地 区 松井 國男(再 任) ○西 地 区 藤井 善樹(再 任)
- 宮地・浜田地区 笠原 一行(再 任・副委員長) ○殿北地区 中村 宣彦(再 任)
- 中央地区 長谷川靖子(再 任) ○川北地区 福島 良喜(新 任)
- 住吉・西の浜地区 久保 俊宏(再 任) ○追分地区 大島好四郎(再 任)

《事務主任》 岡本富美子

《地域担当職員》黒田 英樹・石井 康夫・辻田 美穂 ※小阪 展久さんは6月末で退任されました。

平成29年度活動報告

事 務 局	開館日に会長と事務主任が常駐し、事務の処理や来館者の対応等に携わりました。
総 務 部 会	定期的に会議を開いて各部会や役員会等の調整に努めました。また、中学生300人アンケートや大人アンケートの結果を踏まえて笠岡地区まちづくり計画の策定に取り組み、6月総会で承認されたので会報に掲載して各世帯にお知らせしました。
く ら し 部 会	災害に強いまちづくりを推進するため、防災学習会を開いて自助・共助の力を培いました。
子 育 て 部 会	28年度に引き続き、自転車前カゴの「ひまわりプレート」を新1年生の保護者に配布し、子ども見守り活動の協力を呼びかけました。また、「第4回子どもふれあい祭り」を開催し、小学生を始め多くの参加者が昔遊びを通じて親睦を深めました。
福 祉 部 会	事務所周辺の花壇など環境美化に取り組みました。また、多目的スペースを活用して「いきいき100歳体操」や「折り紙教室」を開いて拠点づくりに努めました。
文 化 部 会	笠岡町の歴史を知る会は、計画していた観音札所・霊場マップ作りは諸事情により30年度に繰り越しました。一方、子ども新聞部は「津田白印さん」「井戸平左衛門さん」「西井弘之先生」をテーマに「かさおか自慢・子ども新聞」を3部発行しました。
広 報 部 会	まちづくり協議会の活動や防災の知識などを掲載した会報を毎月発行しました。
地区運営委員会	救急救命講習会や親睦餅つき大会を開いて地域の活性化に努めました。また、西地区運営委員会では2年目の支援活動に取り組み、高齢者が老人福祉センターの浴場を利用するため、地区委員が交替でタクシー手配等の支援に携わりました。

平成29年度収支決算報告

「笠岡市交付金分」

【収入の部】

(単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額	摘 要
笠岡市交付金	2, 1 1 1, 0 0 0	2, 1 0 4, 0 9 3	運営交付金
そ の 他 入	0	0	
合 計	2, 1 1 1, 0 0 0	2, 1 0 4, 0 9 3	

【支出の部】

(単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額	摘 要
人 件 費	800,000	799,115	会長・事務主任報酬
管 理 費	551,000	607,681	事務所の運営経費
活 動 費	760,000	697,297	部会の活動経費
合 計	2,111,000	2,104,093	

※単年度会計のため繰越金はありません。

「事業会計分」

【収入の部】

(単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額	摘 要
繰 越 金	168,600	168,600	
売 上 金	0	35,500	冊子売上(歴史散見集他)
その他収入	0	11	運営交付金分利息
合 計	168,600	204,111	

【支出の部】

※事業会計分の支出はありません。従いまして204,111円を次年度に繰り越します。

平成30年度活動計画

区 分	活 動 内 容
総 務 部 会	ワークショップを開催してまちづくり協議会の課題解決に取り組む。 講演会を開催して、まちづくり活動の活性化を図る。
く ら し 部 会	防災学習会を開いて自助・共助の知識を培い災害発生に備える。 災害時の雑用水として共同井戸を調査しマップを作成する。
子 育 て 部 会	子どもふれあい祭りを開催し、昔遊びを通じて地域の絆を深める。 自転車前カゴ「ひまわりプレート」の普及を図り、子ども見守り活動を推進する。
福 祉 部 会	事務所の多目的スペースを活用して講座等を開催する。 事務所前の花壇等を整備して環境美化を図る。
文 化 部 会	笠岡町の歴史を知る会の活動を通じて笠岡の魅力を見つけ出し、冊子にまとめる。 子ども新聞部の活動を通じて町のよさを知り、郷土を愛する心を育てる。
広 報 部 会	広報紙を発行してまちづくり協議会の活動を紹介する。 防災の知識などを伝えて災害に対する意識を高める。
地区運営委員会	各部会で決定した活動に取り組む。 地域の課題解決に取り組みながら相互の親睦を図る。

平成30年度収支予算

笠岡市交付金分

【収入の部】

(単位：円)

区 分	予 算 額	摘 要
笠 岡 市 交 付 金	2,087,000	運営交付金
そ の 他 収 入	0	
合 計	2,087,000	

【支出の部】

(単位：円)

区 分	予 算 額	摘 要
人 件 費	800,000	会長・事務主任報酬
管 理 費	576,000	事務所の運営経費
活 動 費	711,000	部会等の活動経費
合 計	2,087,000	

事業会計分

【収入の部】

(単位：円)

区 分	予 算 額	摘 要
繰 越 金	204,111	冊子売上金、利息等

【支出の部】

(単位：円)

区 分	予 算 額	摘 要
繰 出 金	0	

水 難 事 故 に 注 意 し ま し ょ う ！

梅雨が明けると、本格的な夏の暑さとともに水に接する機会が多くなり、海や川、プールなどでの水による事故が増える時期となります。また、風呂場などでの水の事故を防ぐためにも、正しい知識を持って大切な命を守りましょう。

水の事故を防ぐために

☆ 家庭や子どもの遊び場では

- ・ 幼い子から目を離さない。(少しの水量でも窒息します。)
- ・ 子どもだけで遊ばせない。(川や池、海辺は特に注意する。)
- ・ 危ないと感じたら自分の子どもでなくても注意をする。

☆ レジャーでは

- ・ 準備体操をしっかり行い、定期的に休憩をとる。
- ・ 体調が悪い時は泳がない。また自分の力を過信しない。
- ・ 危険と思われる場所や、遊泳禁止区域では泳がない。
- ・ 釣りなどのレジャーを楽しむ場合でも、ライフジャケット (救命胴衣) を着用する。



万が一、事故が起きたら

- ・ 心を落ち着かせて、大声で周りの人に知らせる。
- ・ 119番通報を依頼し、周りの人と協力してロープや竿、浮き輪などで救助する。

熱中症予防のポイント

夏に向けて、熱中症になる人が増えてきます。熱中症を知って、しっかり予防しましょう。

😊 部屋の温度をこまめにチェックしましょう。

(ふだん過ごす部屋には温度計を置く)

😊 室温 28℃ を超えないようエアコンや扇風機を上手に使いましょう。

😊 のどが渴いたと感じたら、必ず水分補給をしましょう。

😊 のどが渴かなくても、こまめに水分補給をしましょう。

😊 外出の際は体をしめつけない涼しい服装で、日よけ対策も忘れずに。

😊 無理をせず、適度に休憩をしましょう。

😊 日頃から栄養バランスの良い食事と体力づくりに努めましょう。



子育て部会

“今日から出来る見守り活動”

笠岡公民館だよりの6月号でもお願いしましたが、子ども達の悲惨な事件を防ごうと「地域ぐるみで子どもを守る」取り組みが求められています。登下校の時間を中心に、一定の時間、子どもの生活ゾーン(学校周辺、通学路、公園などの場所)にとどまるなどして、何気なく子どもの安全を気にかけて頂けたらと思います。

この「子ども見守り活動」に決まった形はありません。

編集後記

総会も無事終了しましたが、これからが正念場です。

アトラクションにご出演頂いた笠岡西中学校吹奏楽部を始め関係皆様に厚くお礼を申し上げます。

I・M

たとえば「掃除をしながら」

「花に水をやりながら」、「ウォーキングや犬の散歩」など毎日行っていることを子どもたちの活動時間帯に合わせて頂くことで、「だれでもが」「できる範囲で」「できる時間に」そして「長く続くこと」を願っています。

